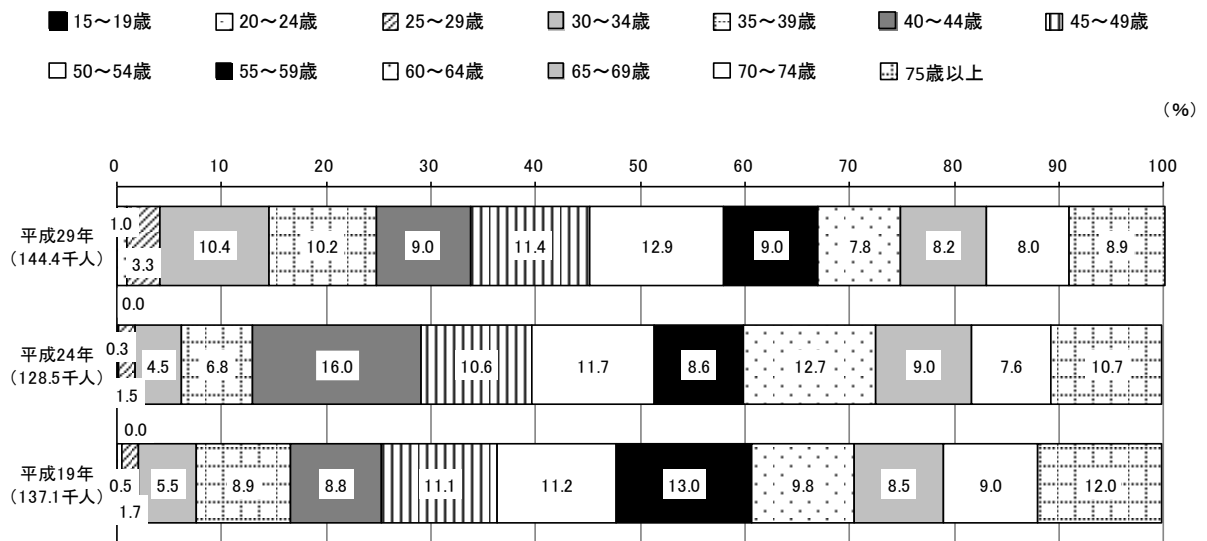


I-5 起業等を目指す女性に対する支援

1. 女性有業者に占める起業家の割合

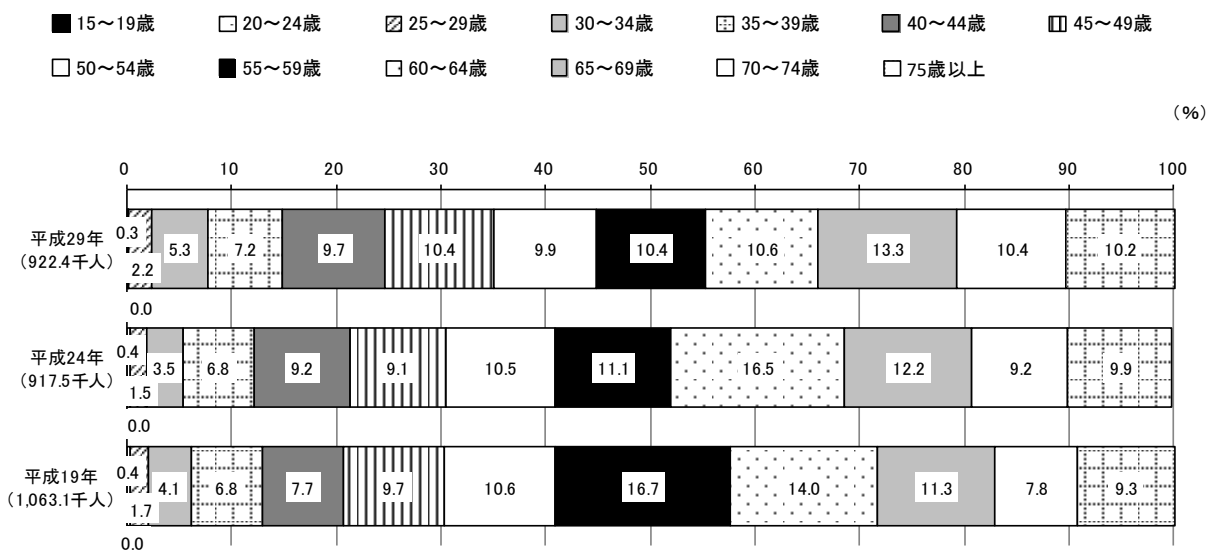
平成29年の調査によると、都の女性起業家数は14万4千人であった。年齢構成をみると、「50～54歳」の12.9%が最も多い。  
 全国では、女性の起業家は92万2千人である。年齢構成をみると、「65～69歳」の13.3%が最も多く、「55～59歳」から「65～69歳」までで34.3%を占めている。

図表 I-5-1 年齢別で見た女性有業者に占める起業家の割合（都・全国）  
 <都>



注) 「未就学者」を含む。

<全国>



注) 「未就学者」を含む。

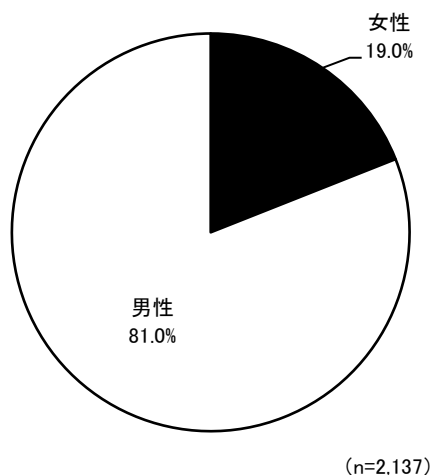
資料：総務省「平成29年就業構造基本調査」

# I 働く場における女性の活躍

## 2. 開業者の性別・年齢

令和元（2019）年の新規開業者の性別割合をみると、男性が81.0%、女性が19.0%である。開業時の年齢は、男女とも35歳以上で開業する人が80%以上を占めている。

図表 I - 5 - 2 - 1 開業者の性別（全国）

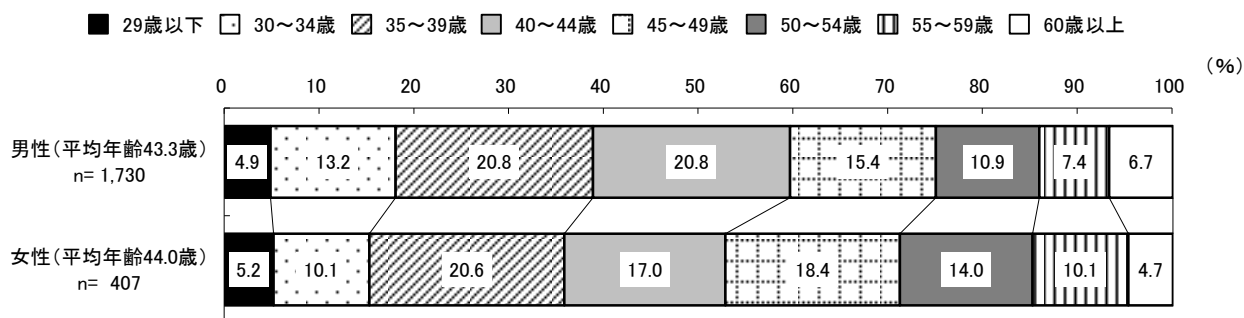


注1：調査時点 令和元(2019)年7月

注2：nは「2019年度新規開業実態調査」での「性別」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2020年版「新規開業白書」

図表 I - 5 - 2 - 2 開業時の年齢（全国）



注1：調査時点 令和元(2019)年7月

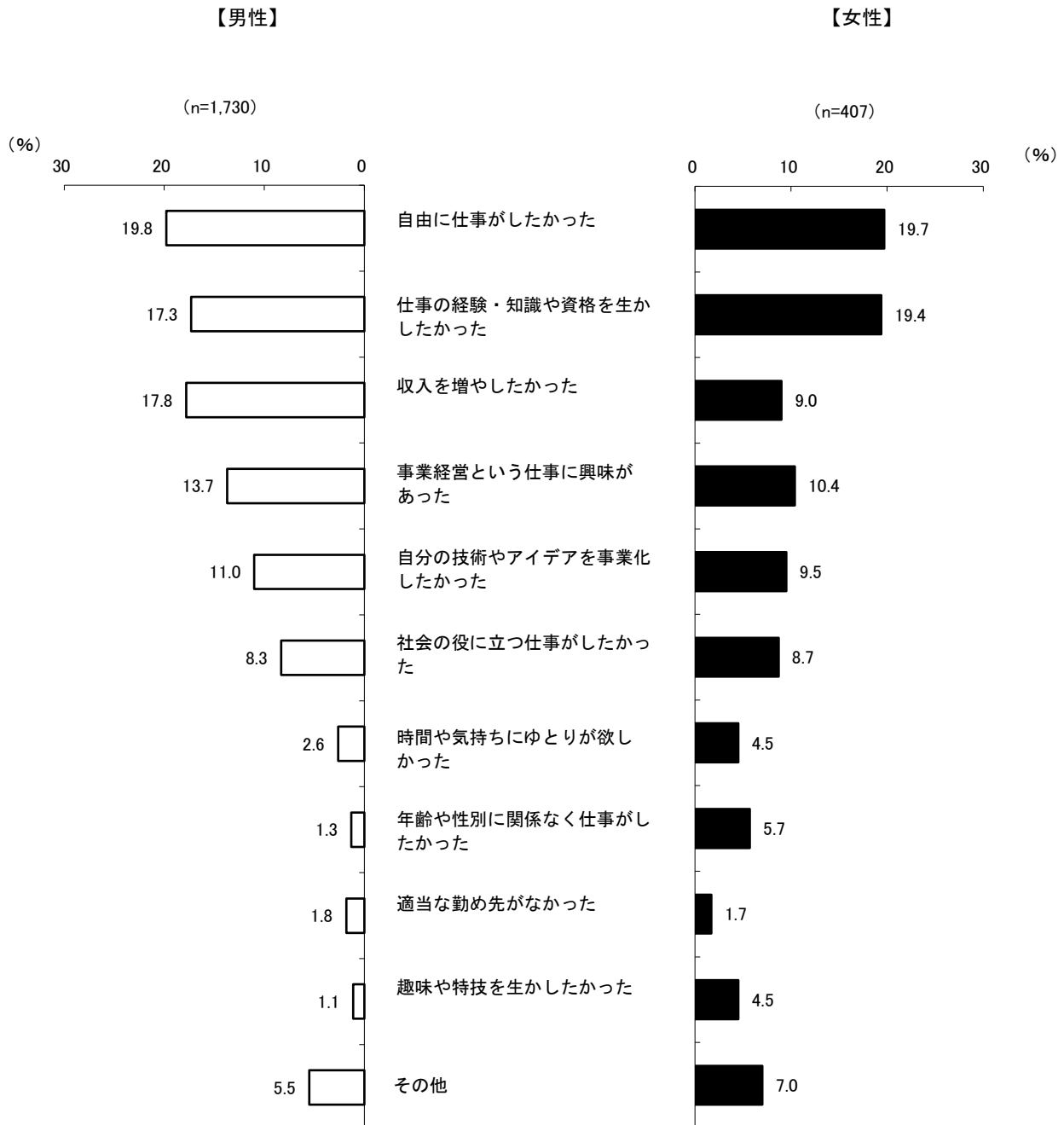
注2：nは「2019年度新規開業実態調査」での「開業時の年齢」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2020年版「新規開業白書」

3. 開業動機

開業の動機は男性・女性ともに1位は「自由に仕事がしたかった」であり、以下、男性は「収入を増やしたかった」「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」、女性は「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」「事業経営という仕事に興味があった」である。

図表 I - 5 - 3 開業動機 (全国)



注1：調査時点 令和元(2019)年7月

注2：nは「2019年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

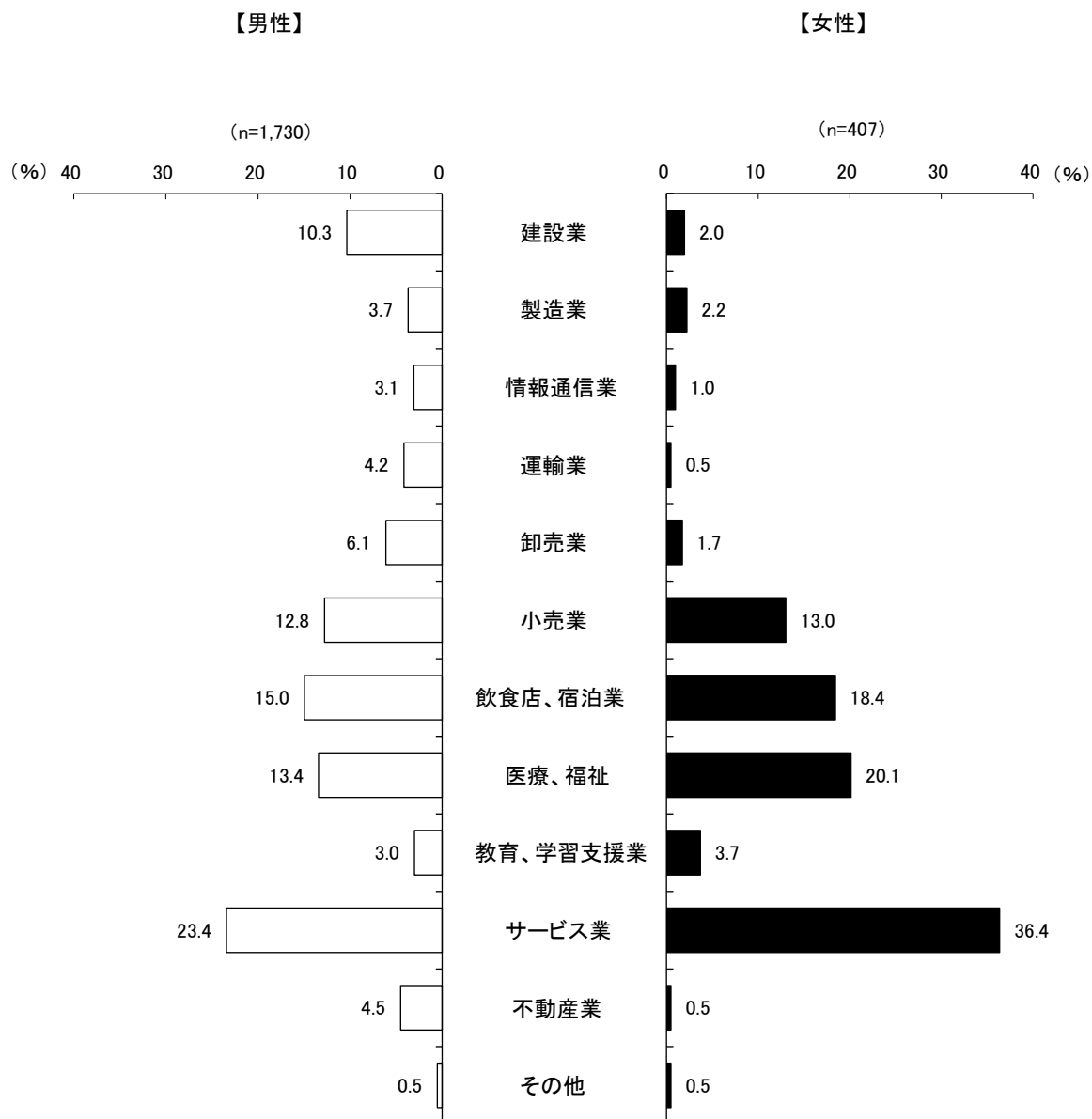
資料：日本政策金融公庫総合研究所 2020年版「新規開業白書」

# I 働く場における女性の活躍

## 4. 男女別開業業種の割合

開業業種の割合は、男性女性共に「サービス業」が最も多く、次いで男性は「飲食店、宿泊業」、女性は「医療、福祉」となっている。男性の方が女性に比べ、開業業種にばらつきが大きい傾向にある。

図表 I - 5 - 4 男女別開業業種の割合（全国）



注1：調査時点 令和元(2019)年7月

注2：nは「2019年度新規開業実態調査」での「開業業種」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2020年版「新規開業白書」